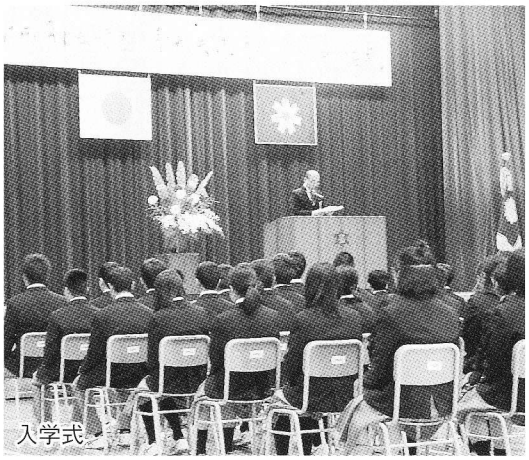
岩内山

発行
岩内高校PTA
広報委員会
岩内高校総務部


入学式



PTA会長
大田　学

一昨年に続き会長を務めさせて頂く事となりました大田学三十九歳、妻と上は二十歳から下は三歳まで七人の子供と犬二匹の大家族であります。

時は平成から令和となり、テレビではお祭り騒ぎでしたが、お祭りと言えば岩内神社例大祭、老若男女をここまで引き付ける祭りは外にはないと自負しております。私の小中高時代はお祭りと言えば型抜きやスマートボール。祭り行列には目もくれず、型抜きでは一獲千金（当時らくだ成功で七千二百円）を狙い、スマートボールではハワイ旅行（穴に一つも入らない零個賞でハワイ旅行）を本気で狙っていたのです。時代とともに金額や商品は下がり、今年のお祭りではスマートボールが姿を消しました。本当にもらえるかは定かではないが、今思うとあれはあれで子供達に夢を与えてくれていたのではないでしょうか。

そんな私が二十歳の時、神社坂を駆け上がる神輿の姿に震えるほど熱い魂を感じ、その夜なかなか眠りにつけなかったことを今でも鮮明に覚えている。ぜひ来年から参加させてほしいとお願いしたのが私の神輿人生の始まり、あれから今年で十九回目の神輿奉仕をさせて頂きました。若い頃は何も考えず仲間とワイワイしながら担ぐのが楽しかった！しかし三十歳を過ぎた辺りから同級生が一人、二人と辞めていき気付けば同級生は誰もいなくり、自分もそろそろ引き際かなと考えていました。それから数年…今年も最高の神輿！祭りがちかづくとソワソワが止まらず祭り当日最高潮を迎えるこの気持ちはもう止められないのです！しかし若い頃と違う感情があります。それは裏方の大事さです。奉仕した十九年の間で会は怒涛の変化を遂げ、私も参加する側から運営側に回り見えてきた事、それはたくさんの人に支えられているという事、祭り当日だけではなく、何カ月も前から準備が進められ当日を迎える。祭りが終わった瞬間から片づけが始まり翌日も片づけ。観客の目には見えていないが多くの裏方さんの力があっての祭りなのだ。そして裏方さんの多くは年配の方が多い。これは勝手な想像ではあるが、みんな私たちと同じストーリーを歩んできたのではないだろうか？一線を退き後方支援に回り若者たちを見守る。こんな事が繰り返され今がある。これはすべての物事に通じる事であり一番大切な事ではないでしょうか？私たちは決してこの事を忘れず下の年代に伝えて行かなければならない。岩内高校からは今年度五名の生徒と先生二人が奉仕。感謝。



校長
佐藤　渉

保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動に御理解と御協力をいただいておりますことを感謝申し上げます。

さて、今年度は普通科が単位制の完成年度となります。その評価をしっかりと行い改善に繋げていきたいと思っております。また、報道もされていましたが、来年度から事務情報科が単位制の「地域産業ビジネス科」へ学科転換いたします。地域産業の担い手の育成と地域への貢献が大きな目標です。昨年度に共和高校が閉校し、岩宇地区唯一の高校となりましたので、岩内町のみならず岩宇地区の発展に寄与できる生徒の育成が責務であると感じています。今後も本校の教育活動に対しまして御意見をいただければ幸いです。

生徒においては部活動を始め様々な場面で活躍してくれています。高体連においては、空手道部・卓球部が全道大会へ進出しましたし、サッカー部も久しぶりの単独チームでの出場となりました。高体連地区大会・高野連春季大会前の壮行会において挨拶をする場面があったのですが、「負けて悔いないようにとは言いません。きっと負けたら悔いが残るでしょう。もしかすると勝っても悔いが残るかもしれません。もし悔いが残ったのならば、それを次にどのように繋げるかが大切だと思います。」という話をしました。最近は、他人の失敗に狙いを定めて攻撃する社会の雰囲気があります。そのためか、失敗を怖れるあまりに行動的になれない生徒が多くなってきたように思えます。様々なことにチャレンジすることがしにくい社会なのかなと思います。言い古された言葉ですが、やはり「失敗は成功の母」です。「何も行動を起こさない代わりに失敗もしない」のではなく、「チャレンジをして、それを糧にして成長する。」という意欲を多くの生徒が持つことを期待しています。御家庭におかれましても、お子様を様々な場面で励ましていただき、サポートいただければ幸いです。

学校の様子

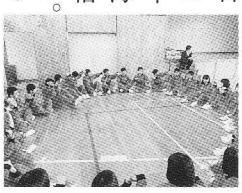
四月 入学式

四月八日、普通科八十五名、事務情報科十五名、計百名が新たに岩内高校の仲間となりました。様々な中学校から集った各クラスの生徒達の表情には緊張も見えましたが、滞りなく、式を終了することができました。

準備にあたり本校関係者のみならず、父兄の皆様、地域の方々のご協力をいただき、感謝を申し上げます。生徒たちの成長、目標の実現に向けて、全力を傾けていく所存です。今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

四月 宿泊研修

去る四月二十六日(木)から二十七日(金)までの二日間、新一年生は仁木町にある北海道芸術高等学校にて宿泊研修を実施しました。



研修内容として、コミュニケーショントレーニング・校歌練習・六花祭に向けたミニ山車作り等を行いました。また単位制及び選択科目ガイダンスでは、二年次以降の科目選択が自身の進路に大きく関わってくることを学びました。

宿泊所では、それまで深く関わることのなかった班員とも寝食を共にすることを通して、交友を深めることができました。食事の準備、ゴミの分別など、共同生活を送るうえで必要となる公共のマナーも学ぶことができました。

研修二日目最後の研修である校歌コンクールは、クラスを越えた混成班で行われました。練習段階から、どの班も真剣に取り組み、本番では素晴らしい合唱を聴くことができました。今回の宿泊研修は、一年生にとって初めての大きな行事でしたが、大変有意義であったと感じています。

四月 リーダー研修会

四月六日(土)本校講義室にてリーダー研修を開催しました。研修では主に、リーダーに必要な心構えと六花祭(学校祭)について話し合いました。リーダーに必要な心構えについては、全校生徒の模範となるような行動を心がけ、生徒会執行部として誇りをもって何ごとにも臨んでいくと決意を新たにしました。六花祭に関しては、昨年度の反省を元に活発な意見交換がなされ、成功に向けて生徒会執行部全員が気持ちを一つにしました。

四月 対面式

四月九日(火)、新入生と二、三年生の対面式を開催しました。生徒会執行部の生徒に案内されて体育館に入場した新入生は、やや緊張した面持ちで入場してきましたが、部活動紹介での実演や岩内高校の行事をまとめたスライド上映を通して、徐々に表情もほぐれ、不安もとれた様子でした。新入生にはいち早く学校生活に慣れてもらい、岩高での各種行事や部活動等、高校生活を有意義なものとして欲しいと願います。



四月 PTA総会報告

四月十四日、本校講義室にて平成三十一年度PTA総会が開催され、平成三十年度会務報告、PTA会計、決算報告、会計監査報告、平成三十年度運営方針案・事業計画案・会計案を審議し、決定しました。

また、役員改選を行い、大田会長体制を決定しました。その後、日本海において、引き継ぎや情報交換なども含め懇親会を開きました。有意義な交流ができ、今後のPTA活動を推進していくことを確認しました。

大田会長をはじめ、PTA役員の皆様、今年度もどうぞよろしくお願い致します。

五月 生徒総会

五月八日(水)、生徒総会を開催しました。生徒会活動の年間計画・予算案や、各委員会からの活動方針や目標が発表されました。その他に学校祭に向けた審議や、学校生活に関する審議も行われ、各クラスからの意見・要望が数多く出され、活発な意見交換の場となりました。一年に一度の生徒総会を終え、学校生活を送る上での心持ちを新たにしたほか、間近に控えた学校祭への気運が高まる会となりました。

五月 壮行会

五月十日(金)に高体連・高野連壮行会を開催しました。十四の体育系部局が高体連に向けた決意表明を行い、決意を各部局さまざまな形で伝えていました。高体連に出場する選手には、校長先生・生徒会長からの激励の言葉が送られたほか、有志によるエールの一環として「カニ踊り」がなされました。最後には全員で校歌を斉唱し、気持ちを一つにして選手を送り出しました。



六月 中間試験

五月二十九日～三十一日の三日間の日程で今年度初めての定期試験が行われ、生徒は日頃の学習の成果を発揮しました。

六月 交通安全・薬物乱用防止防犯教室

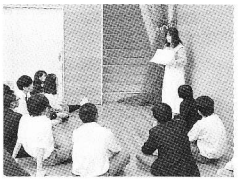
前期中間試験最終日の六月三日(月)に、岩内警察署の協力により「交通安全・薬物乱用防止・防犯教室」を実施しました。生徒の感想からは、「自転車の乗り方にもっと注意しなければならない」「薬物は怖い。絶対に誘惑に乗らない」「ストーカーの話を初めて聞いて驚いた」「岩内でそんなことが起き



ているとは知らなかった」など、身近なこととしてしっかりと理解した様子が伺えました。

六月 二年生思春期教室「カタリバ」

六月六日（木）にカタリバ北海道の大学生約四十名（うち一名は岩内高校卒業生）を招き、思春期教室を行いました。今年で九年目の開催です。ナナメの関係（親でも先生でもクラスメイトでもない関係）の先輩と悩みを真剣に語り合い、終了後の生徒の表情はとても晴れやかでした。この経験を活かして、今後の学校生活や進路実現へ向けて頑張ってもらいたいです。



六月 中庭清掃

六月十二日、好天に恵まれた中で「中庭清掃」が実施されました。各クラスに割り当てられた箇所の汚れをデッキブラシでとり、タイルを雑巾で拭いてきれいにしました。一ヶ月後に実施される「よさこい発表会」に向け、三年生全員が演舞会場を清掃したことで、一層クラス内の絆を深め、いよいよ本格的に本番に向けたスタートの一日になりました。



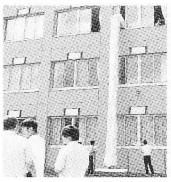
六月 授業公開週間

六月十七日（月）～六月二一日（金）、本校の教育活動について広く知っていただくとともに、教員の資質・能力向上をかかるために実施し、地域の方々に参観いただきました。

ご来校くださった方々、ありがとうございました。

六月 避難訓練

六月二十五日（火）、七校時に岩内・寿都地方消防組合消防署の指導のもと、消防訓練が行われました。四階の調理室から出火したという想定で、全校生徒がグラウンドに避難しました。避難完了後、消火器や救助袋を使用した訓練も行いました。教職員、全校生徒が真剣な態度で取り組み、防災意識の重要性を改めて考え直す良い機会となりました。



六月 三年生思春期教室

七月二日（火）に地域の社会人十九名を講師に招き、思春期教室「ブンブン・ガヤガヤ・トークセッション」を行いました。初めは緊張した面持ちの生徒達でしたが、講師からの語りや質問タイムでの交流を通して、自分の未来ビジョンや他者とのコミュニケーションについて考える良い機会となりました。この経験を今後の進路活動や卒業後へ活かして欲しいと思います。



七月十三日(土)・十四日(日) 六花祭『アオハル～甘酸っぱいってどんな味？』

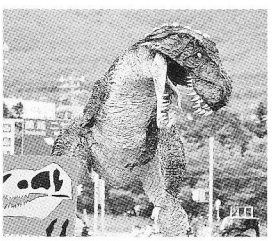




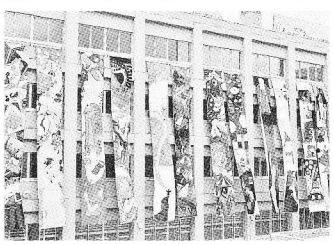












PTA連合会全道大会参加報告

副会長　甲谷　弘美

六月一日（土）・二日（日）に苫小牧市で開催された、PTA連合会の全道大会に佐藤校長先生・井畑教頭先生と三名で参加してきました。一日目は元日本ハムファイターズの白井一幸氏による「可能性を引き出すコミュニケーション」という演題の講演会でした。指導者が陥る頑張りの間違いは、①結果を怒る②原因を教える③練習をやらせるの三つであり、相手の成長と成功に焦点を合わせることが大切であると教わりました。日ハム二軍監督時代に培った選手育成論は教育や子育てにとても参考になりました。二日目は苫小牧東高校での分科会に参加し、学校祭でのPTAの協力活動について、全道各地の高校PTAの実践例を紹介していただき、積極的な情報交換を行うことができました。とても充実した大会となりました。来年の七十回記念大会は札幌市で開催されます。多くの方と参加して岩高PTA活動の活性化につなげていきたいと考えております。





令和元年度 岩内高校課外部 大会参加結果

令和元年七月一日現在

●★：地区大会、◎☆：全道大会、△：その他の活動

卓球

●平成31年度春季小樽支部高等学校卓球大会（5月1日）小樽市
★男子学校対抗　第3位
★女子学校対抗　第3位
★女子シングルス　優勝　北川萌子
●平成31年度第72回北海道高等学校卓球選手権大会小樽支部予選会（5月16～17日）小樽市
★男子学校対抗　第3位
★女子学校対抗　第3位
★女子ダブルス
第1位　北川萌子・本庄美希ペア
第2位　塚田好葉・増田美也ペア
第3位　武内優奈・山田　遼ペア
★男子シングルス
ベスト8　丹川元恒輝
◎平成31年度第72回北海道高等学校学校卓球選手権大会（6月18～20日）帯広市
☆女子ダブルス
1回戦敗退　北川萌子・本庄美希ペア
塚田好葉・増田美也ペア
◎第74回国民体育大会（卓球競技）北海道予選会（6月27～29日）函館市
☆少年男子
2回戦敗退　丹川元恒輝
1回戦敗退　小西巧馬・田中魁斗
☆少年女子
3回戦敗退　北川萌子・本庄美希
塚田好葉
2回戦敗退　武内優奈
1回戦敗退　増田美也

バレーボール

●平成31年度　小樽・後志高等学校春季バレーボール大会
★男子第2位（5チーム中）
★女子第4位（7チーム中）
●令和元年度　北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会小樽支部予選会
★男子第4位（5チーム中）
★女子第4位（8チーム中）

バドミントン

●第55回　小樽地区高校春季バドミントン選手権大会兼第74回　国民体育大会小樽地区予選会（少年の部）（4月13日・14日・21日）倶知安町、余市町
★女子ダブルス
2回戦敗退　高林乙葉・小林日菜組
（ベスト16）
1回戦敗退　村岡知紗・鈴木未緒組
★女子シングルス
3回戦敗退　鈴木　未緒（ベスト8）
1回戦敗退　高林　乙葉、村岡　知紗
1回戦敗退　岩城里莉花、小林　日菜
★女子学校対抗
1回戦
岩内高校　0―3　小樽桜陽高校
同　下位トーナメント
岩内高校　3―0　高等聾学校
※第5位
●令和元年度高体連小樽支部バドミントン選手権大会兼第71回北海道高等学校バドミントン選手権大会小樽支部予選会（5月21日～23日）小樽市
★女子学校対抗
1回戦
岩内高校　1―3　小樽潮陵高校
★女子ダブルス
2回戦敗退　小林日菜・村岡知紗組
1回戦敗退　高林乙葉・鈴木未緒組
1回戦敗退　岩城里莉花・新保衣桜里組
★男子シングルス
2回戦敗退　黒崎　竜雅
★女子シングルス
1回戦敗退　高林　乙葉、小林　日菜
鈴木　未緒

テニス

●平成31年度　第24回小樽支部高等学校春季テニス大会
★男子ダブルス
池口・堀　ベスト8
平野・矢田　2回戦敗退
佐藤・藤沢　2回戦敗退
★男子シングルス
堀　3回戦敗退
平野　3回戦敗退
池口　2回戦敗退
矢田　2回戦敗退
佐藤　2回戦敗退
藤沢　1回戦敗退
●令和元年度　第49回小樽支部高等学校テニス選手権大会
★男子団体戦
1回戦敗退
★男子ダブルス
平野・矢田　2回戦敗退
大井・栗林　2回戦敗退
池口・堀　1回戦敗退
佐藤・藤沢　1回戦敗退
★男子シングルス
池口　3回戦敗退
堀　2回戦敗退
矢田　2回戦敗退
藤沢　2回戦敗退
平野　1回戦敗退
●令和元年度　第74回　国民体育大会テニス競技後志地区予選大会
★男子シングルス
佐藤　4回戦敗退
藤沢　3回戦敗退
堀　3回戦敗退
栗林　3回戦敗退
坂本　3回戦敗退
馬場　3回戦敗退
池口　2回戦敗退
岡田　2回戦敗退
大井　2回戦敗退

空手道

●第19回高体連小樽支部空手道選手権大会兼第44回北海道高等学校空手道選手権大会予選会（5月25日）小樽市
★男女団体形・組手
優勝（男女総合優勝）
★男子個人形
優勝　山田青空（3―2）
2位　吉田大翔（3―2）
3位　福森勇次（3―4）
★女子個人形
優勝　鈴木　晶（1―2）
2位　鈴木　萌（1―2）
3位　川合晴香（3―2）
3位　藤田茉里（3―3）
★男子個人組手
優勝　山田青空（3―2）
2位　吉田大翔（3―2）
★女子個人組手
優勝　鈴木　萌（1―2）
2位　藤田茉里（3―3）
3位　住吉華月（3―4）
3位　川合晴香（3―4）
◎第44回北海道高等学校空手道選手権大会兼第46回全国高等学校空手道選手権大会北海道予選会（6月19～21日）恵庭市
☆男子団体形
第4位
☆女子団体形
準優勝
☆女子個人組手
第5位　藤田茉里（3―3）

◎2019年度北海道体育大会兼第74回国民体育大会空手道競技北海道予選（6月23日）札幌市

☆女子個人形
第5位　鈴木　晶（1―2）

☆女子個人組手
第5位　鈴木　萌（1―2）
第5位　藤田茉里（3―3）

バスケットボール

●2019年度小樽地区春季バスケットボール選手権大会

【男子】
対　小樽潮陵高校　85―106　負

【女子】
対　倶知安高校　89―39　勝
対　小樽明峰高校　99―37　勝
対　小樽双葉高校　54―79　負

●令和元年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会小樽予選会

【男子】
対　倶知安高校　81―69　勝
対　小樽潮陵高校　50―125　負

【女子】
対　水産高校　156―19　勝
決勝リーグ
対　小樽明峰高校　58―43　勝
対　小樽桜陽高校　83―45　勝
対　小樽双葉高校　57―83　負
準優勝
優秀選手　小田　怜奈

サッカー

●平成31年度第63回小樽地区春季選手権大会兼藤澤杯争奪サッカー大会
対　小樽水産高校　0―10　負
対　北照高校　0―9　負

●令和元年度第72回北海道高等学校サッカー選手権大会小樽支部予選兼全国高等学校総合体育大会サッカー競技北海道予選会小樽支部予選
対　小樽未来創造高校　0―4　負

野球

●第58回　春季北海道高等学校野球大会小樽支部予選
2回戦
岩内高校　3―14　小樽双葉高校

陸上

△第17回小樽後志陸上競技強化記録会（4月29日）小樽市手宮
高校一般男子　1500m
高橋理久斗　記録：5分35秒14
順位：11位
高校一般女子　やり投
佐藤　萌　記録：15m40
順位：7位

△小樽陸上競技記録会第1戦（5月11日・12日）小樽市手宮
高校一般　ハンマー投
佐藤　萌　記録：7m20
順位：1位
高校一般　1500m
高橋理久斗　記録：5分8秒56
順位：7位
高校一般　やり投
佐藤　萌　記録：17m38
順位：6位

●第72回小樽支部高等学校陸上競技大会兼第72回北海道高等学校陸上競技大会小樽支部予選会（5月22日～24日）小樽市手宮

★男子　1500m
高橋理久斗　記録：5分20秒16
順位：7位

★女子　円盤投
佐藤　萌　記録：12m48
順位：6位

★男子　800m
高橋理久斗　記録：2分30秒38
順位：5位（予選第2組）
順位：9位（総合順位）

★女子ハンマー投
佐藤　萌　記録：11m77
順位：3位

★女子やり投
佐藤　萌　記録：DNS
順位：―

水泳

●第72回北海道高等学校選手権水泳競技大会小樽支部予選会（6月15日）寿都町

★男子自由形（50m）
福森　勇次　0分27秒91

★男子平泳ぎ（100m）
福森　勇次　1分19秒72

★女子自由形（50m）
近藤麗来　0分30秒74

★女子バタフライ（100m）
近藤麗来　1分21秒70

弓道

●平成31年度小樽支部高校弓道春季大会（4月27日）小樽市

★個人戦男子
井上　潮音　8射4中（予選通過）
↓4射0中（準決勝敗退）
天野　匠　8射0中（予選敗退）
熊木杏太郎　8射0中（予選敗退）
佐々木　誠　8射1中（予選敗退）
髙嶋　翔　8射2中（予選敗退）

★個人戦女子
干場　麻由　8射4中（予選通過）
↓4射0中（準決勝敗退）
甲谷　優佳　8射1中（予選敗退）

★団体戦男子（井上、天野、熊木、髙嶋、佐々木）4チームによる決勝リーグ
1―7　小樽桜陽（負け）
4―12　小樽潮陵（負け）
4―3　小樽商業（勝ち）
1勝2敗↓3位

★団体戦女子（干場、甲谷）4チームによる決勝リーグ
3―5　双葉（負け）
1―7　小樽潮陵（負け）
2―4　小樽桜陽（負け）
0勝3敗↓4位

●令和元年招魂祭奉納射会（5月11日）小樽市

★高校の部
天野　匠　6射2中
干場　麻由　6射0中

●第66回高体連小樽支部弓道競技選手権大会（5月24日）小樽市

★個人戦男子
井上　潮音　8射3中（予選敗退）
天野　匠　8射0中（予選敗退）
熊木杏太郎　8射0中（予選敗退）
石橋　稔央　8射4中（予選通過）
↓4射1中（準決勝敗退）
佐々木　誠　8射2中（予選敗退）
髙嶋　翔　8射2中（予選敗退）

★個人戦女子
干場　麻由　8射0中（予選敗退）
本間　絵莉　8射1中（予選敗退）
甲谷　優佳　8射2中（予選敗退）
小塚　海月　8射0中（予選敗退）

★団体戦男子（井上、天野、熊木、石橋、佐々木）5チームによる予選
40射10中（予選3位通過）
↓3チームによる決勝リーグ
5―9小樽潮陵（負け）
4―6小樽桜陽（負け）
0勝2敗↓3位

★団体戦女子（干場、本間、甲谷、小塚）4チームによる決勝リーグ
1―8小樽双葉（負け）
1―7小樽潮陵（負け）
2―6小樽桜陽（負け）
0勝3敗↓4位

PTA役員紹介

会長	大田　学	
副会長	平野　裕之	
副会長	甲谷　弘美	
会計	佐藤　涉	
会計	明上　眞理	
監査	五百蔵　茂基	
監査	寺地　聡	
一学年委員長	佐藤　涉	
二学年委員長	鈴木　法成	
三学年委員長	今井　暁子	
岩内支部長	成田　宏介	
共和支部長	石川　雄	
泊支部長	藤田　美香	
神恵内支部長	枝元　直正	
健全育成委員長	小西　栄子	
広報委員長	岩内　支部長	
研修委員長	釜谷　聡子	
事務局長	浜　伸志	
事務局員	藤井　春美	
	福田　直樹	
	長谷川　忠司	
	井畑　定順	
	津嶋　雅顕	
	佐藤　毅	
	谷脇　智	
	舘野　史典	
	小野　辰朗	
	若狭　隆志	
	佐々木　英行	
	木戸　菜見子	
	佐藤　友実	
	石川　幸孝	
	高橋　さおり	
	小野　辰朗	
	伊藤　一平	
	斉藤　雅実	

教職員の異動(着任者)



教頭　井畑　定順

地歴公民　苫小牧東高等学校より



教諭　若狭　隆志

商業・情報　江陵高等学校より



教諭　吉田　直樹

数学　浜頓別高校より



教諭　永村　英美

音楽　紋別高等養護学校より



教諭　束田　大樹

地歴公民　新規採用



教諭　村上あかね

英語　札幌白陵高等学校より



事務長　寺地　聡

北海道教育庁施設課より



主任主事　三鍋　荘一

札幌西高等学校より

教職員の異動(転出者)

・教頭　渡辺　幹夫　数学　帯広緑陽高等学校へ
・教諭　喜多村　諭　情報　ニセコ高等学校へ
・教諭　小川　正明　地歴公民　千歳高等学校へ
・教諭　菅原　文香　英語　岩見沢緑陵へ
・教諭　高橋　浩　数学　退職
・教諭　西田　舞子　英語　退職
・事務長　佐藤　紀康　小樽高等支援学校へ
・事務職員　二本柳航平　退職

今後の主な行事予定

7月26日(金)～8月19日(月)　夏季休業期間
8月20日(火)　夏季休業明け全校集会
8月29日(木)～9月3日(火)　前期期末試験
9月17日(金)　試験開始
9月20日(金)　強歩遠足
9月26日(木)～9月27日(金)　秋季体育大会
9月30日(月)　学期間休業
10月1日(火)　後期始業式
10月10日(木)　避難訓練
10月15日(火)～10月19日(土)　見学旅行
10月29日(火)　芸術鑑賞
11月6日(水)～7日(木)　2年生インターンシップ
11月27日(水)～11月29日(金)　後期中間試験
12月18日(水)～12月20日(金)　藝文祭
12月23日(月)　冬季休業期間

PTA役員会日程

8月25日(日)　PTA連合会・球技大会
8月・9月・10月　地区懇談会(日程未定)
12月10日(火)　第3回PTA役員会

編集後記

皆様のご協力のおかげで広報誌『岩内山』第百六号をお届けできました。

元号も変わり、気持も新たに、保護者の皆様に生徒の活動・活躍、学校行事の様子を見ていただける紙面作りを目指しておりますので、今度ともよろしくお願いいたします。また、岩内高校のますますの発展を祈念しております。

広報委員長　福田　直樹